

# 東京新聞

夕刊

中日新聞東京本社  
東京都千代田区内幸町二丁目1番4号  
〒100-8505 電話 03(6910)2211



**放射線** 私には自転車通勤を始めて八年になる。自宅から職場まで二十分。健康診断で糖尿病気味であるといわれ、生活習慣を変えようと思ったのがきっかけだった。パンツルックにリュックを背負う。スーツのジャケットはリュックの中にたたんでしまっている。

会議やら、打ち合わせやら、都心ならどこに行くのにも、台風でもない限り自転車をを使う。日本橋も銀座も新宿も、自転車で眺めるとまた違った楽しさがある。

通勤途上にある坂の角にお寿司屋さんがあるのだが、その店先には、毎日違う花が活けてある。暖簾の横に、大きな花瓶というか鉢が置いてあり、そこに、今だったら五、六本の花菖蒲が投げ入れられたかのように大胆に飾られている。毎朝、私はこの

## 自転車通勤

付近でスピードを緩めて、今日の花は何かしらと、内心、楽しみにしている。

さまざまな課題にも気づく。車道は駐停車している車が多く、まっすぐに走れない。歩道は、歩行者の妨げにもなりかねない。広い歩道には最近、歩行者に気をつけることを前提に、自転車が走れるようなゾーンが決められるようになってきた。共存を目指していることは分かるが、できれば、自転車専用レーンが設置されると、ありがたい。

当初の目的だった健康維持・管理はどうなったか。これがとても心もとない。もっとも、電動アシスト付き自転車



なんだから無理よ、といつも友人に笑われている。(池上 清子 国連入  
口基金東京事務所長)